

令和4年9月2日

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

○特記事項あり

電気こんろに関する事故（リコール対象製品）について

（詳細は次頁以降参照。）

- | | |
|---|-----|
| 1. ガス機器・石油機器に関する事故
（うちガストーチ1件） | 1件 |
| 2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因が疑われる事故
（うち電気こんろ1件、食器（コップ、ガラス製）1件） | 2件 |
| 3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因か否かが特定できていない事故
（うち踏み台1件、エアコン1件、電気式浴室換気乾燥暖房機1件、
電気冷凍庫1件、マッサージ器（充電式）1件、
バッテリー（リチウムイオン、草刈機用）1件、
踏み台（アルミニウム合金製）1件、
脚立（はしご兼用、アルミニウム合金製）1件、LEDモジュール1件、
乳幼児用リクライニング椅子1件） | 10件 |
| 4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、消費者庁製品事故情報検討会及び消費経済審議会製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議において、審議を予定している案件
該当案件なし | |

1. ～ 4. の詳細は別紙のとおりです。

5. 留意事項

これらは消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません。

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

6. 特記事項

富士工業株式会社が製造し、東芝設備機器株式会社が販売した電気こんろについて（管理番号：A202200415）

①事象について

事務所で富士工業株式会社（法人番号：8021001013733）が製造し、東芝設備機器株式会社が販売した電気こんろの上に置いていた可燃物を溶融する火災が発生しました。

当該事故の原因は、現在、調査中ですが、身体等が当該製品のつまみに触れてスイッチが入り、当該製品の上に置かれていた可燃物などが燃えたものと考えられます。

②再発防止策について

ミニキッチン等に組み込まれた電気こんろで、スイッチ部のつまみが飛び出ている形状のものについては、身体や荷物が知らないうちにつまみに触れ、スイッチが入ってしまい、火災に至る事故が発生しています。

このため、同社を含む電気こんろメーカー及びキッチンユニットメーカー13社により「小形キッチンユニット用電気こんろ協議会」が設立され、2007年（平成19年）7月3日から新聞社告及び新聞折り込みチラシの配布を行うとともに、各地の消防局に協力要請を行う等、無償改修（スイッチ部のつまみにカバーを付ける）を実施しています（現在11社が継続実施。）。

③対象製品

対象製品の機種・型式、各事業者名、問合せ先等は、別添のとおりです。

【リコール実施状況】

2007年（平成19年）7月3日からリコール（無償改修）を実施。

対象台数、改修率

一口電気こんろ（今般事故の型式BHP-111を含む。）

改修対象台数 530,401台（全社合計）

改修率 96.8%（2022年7月31日時点）

上面操作一口電気こんろ

改修対象台数 60,969台（全社合計）

改修率 75.0%（2022年7月31日時点）

複数口電気こんろ

改修対象台数 147,700台（全社合計）

改修率 70.4%（2022年7月31日時点）

<リコール対象製品での事故件数>

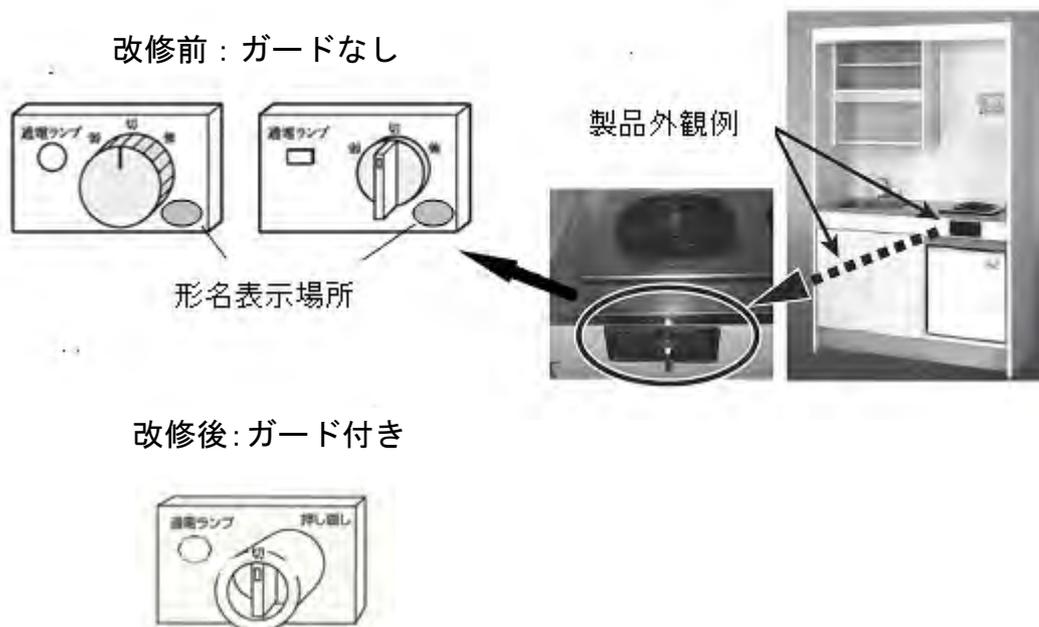
対象製品におけるリコール対象の内容による2010年度以降の事故（原因調査中を含む。）の件数は、次のとおりです。これらは、消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告を受けたものです。

年度	事故件数	被害状況	年度	事故件数	被害状況
2022年度	0	—	2015年度	1	火災
2021年度	1	火災	2014年度	4	火災
2020年度	0	—	2013年度	2	火災
2019年度	1	火災	2012年度	0	—
2018年度	3	火災	2011年度	1	火災
2017年度	2	火災	2010年度	3	火災
2016年度	0	—			

※当該事故（管理番号：A202200415）は含まない。

<対象製品の外観及び確認方法>

スイッチ部のつまみを御確認ください。



- 「メーカー名」及び「品番」については、扉の内側やスイッチなどを御確認ください。
- 「品番」が表示されていない場合は、「メーカー名」又は「スイッチ部の形状」を御確認の上、下記問合せ先まで御連絡ください。
- 改修対象の電気こんろは、スイッチ部のつまみが飛び出ているタイプになります。

④使用者への注意喚起

電気こんろの上や周辺に可燃物を置くことを避けていただくとともに、電気こんろのスイッチ部のつまみにカバーのない製品をお使いで、まだ当該つまみにカバーを付ける改修を受けていない方は、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

使用者の方々及び対象製品を設置するアパート等を所有又は管理されている方々におかれては、事業者が行う訪問改修に御協力いただくようお願いします。

【問合せ先】

富士工業株式会社

電話番号：0120(500)621 又は 0120(500)598

受付時間：9時～17時30分（土・日・祝日を除く。）

ウェブサイト：https://www.fujioh.com/recall/gas_k01.html
https://www.fujioh.com/recall/gas_k02.html

東芝ライフスタイル株式会社

電話番号：0120(668)401

受付時間：9時～17時（土・日・祝日・指定休業日を除く。）

ウェブサイト：
<https://www.toshiba-lifestyle.com/jp/info/2007/08/01/380/>

小形キッチンユニット用電気こんろ協議会

メールアドレス：dkk.jimu@denki-konro.jp

※電話ではなくメールにてお問い合わせください。

ウェブサイト：<http://www.denki-konro.jp/>

(別添)

火災事故防止に向けて 改修のお願い

1977年から2004年までに製造したキッチンユニット等でご使用の電気こんろを探しています

身体や物が接触し、意図せずスイッチが「入」となる可能性がある構造であったために、電気こんろの上や周囲に可燃物が置かれていて、火災事故に至る危険性があります。



一口こんろ(前面操作) ※写真は富士工業製



一口こんろ(上面操作)
ブランド表示はHITACHIまたは、SUNWAVE



複数口こんろ(前面操作のみ)



対象製品 スイッチ部外観例

つまみが飛び出している電気こんろが対象です。



改修済み製品 スイッチ部外観例

覆りにガードのあるつまみは改修済みです。引き続きご使用いただけます。

【対象製品】

形式	電気こんろメーカー(製社名)	電気こんろ品番
前面操作一口電気こんろ ^{※1}	LIXIL	SBE-101-100V, SBE-101-200V, FHS-31A, FHS-31B
	東芝ライフスタイル <small>(旧東芝電気 東芝コンシューママーケティング株式会社)</small>	BHP-111, BHP-121
	パナソニック アプライアンス社 <small>(旧パナソニック 松下電器産業株式会社)</small>	NK-1101, NK-1102, NK-2101, NK-2102
	日立グローバルライフソリューションズ <small>(旧日立 日立無線機株式会社)</small>	HT-1250, HT-1550, HT-1250T
	ハウステック <small>(旧日立 株式会社日立ハウステック)</small>	HK-1102, HK-2102, HT-1250C
	富士工業 三菱電機	FH-31A, FH-31B (必ず表記がなく、100V, 200Vのみを表示している製品もあります。) CR-1201, CR-1201A, CR-1202, CR-1501, CR-1501A, CR-1501B
上面操作一口電気こんろ ^{※1}	LIXIL	HT-1290, HT-1500
	日立グローバルライフソリューションズ <small>(旧日立 日立無線機株式会社)</small>	HT-1290, HT-1290T, HT-1500
複数口電気こんろ ^{※2}	LIXIL	SBE-2G, SBE-3G, SBE-3T
	東芝ライフスタイル <small>(旧東芝電気 東芝コンシューママーケティング株式会社)</small>	HP-2000, HP-2000J, HP-2000T, HP-3000, UHP-S36A, UHP-S36AT, BHP-361T, BHP-365, BHP-461, BHP-461N, BHP-461W
	パナソニック アプライアンス社 <small>(旧パナソニック 松下電器産業株式会社)</small>	NK-2220, NK-2251, NK-2252, NK-2306, HNT-2200 ^{※3} , NK-2201, NK-2202, NK-2203, NK-2301, NK-2302, NK-2303, NK-2204, NK-2204CM, NK-2204M, NK-2304, NK-2305, NK-2307
	日立グローバルライフソリューションズ <small>(旧日立 日立無線機株式会社)</small>	HT-3000G, HT-3010G, HT-3310, HT-3510, HT-3511A, HT-4510, HT-D3451, HT-D4451, HT-D4451SS
	富士工業	FH-62, FH-621, FH-63, NSH-621, SBA-201, SBA-211, SBA-211A, SBA-301, SBA-311, SBA-311L

※1. 小形キッチンユニット(冷蔵庫付きタイプ・扉タイプ等もあり)に組み込まれています ※2. 据置型・ビルトイン型があります ※3. ブランド名はHEC

上記電気こんろは、下記協賛会加盟キッチンユニットメーカー他のキッチンまたはキッチンテーブル等に組み込まれている場合があります。

【小形キッチンユニット用電気こんろ協賛会加盟キッチンユニットメーカー(五十音順)】

クリナップ株式会社、三協立山株式会社、タカラスタンダード株式会社、パナソニック株式会社 ライフソリューションズ社

【小形キッチンユニット用電気こんろ協賛会加盟会社名・お問い合わせ先(五十音順)】

誠に申し訳ありませんが電気こんろのスイッチを無償で改修いたしますので、下記フリーダイヤルへご連絡ください。

クリナップ株式会社 0120-126-174 http://cleanup.jp/	三協立山株式会社 <small>(旧三協立山アルミ株式会社)</small> 0120-202-436 http://www.st-grp.co.jp/	タカラスタンダード株式会社 0120-200-805 http://www.takara-standard.co.jp/
東芝ライフスタイル株式会社 <small>(旧東芝電気 東芝コンシューママーケティング株式会社)</small> 0120-668-401 https://www.toshiba-lifestyle.co.jp/	株式会社ハウステック <small>(旧日立 株式会社日立ハウステック)</small> 0120-524-852 http://www.housetec.co.jp/200707kitchen.html	パナソニック株式会社 アプライアンス社 <small>(旧パナソニック 松下電器産業株式会社)</small> 0120-391-391 https://panasonic.co.jp/ap/index.htm
パナソニック株式会社 ライフソリューションズ社 <small>(旧パナソニック 松下電器産業株式会社)</small> 0120-116-484 https://panasonic.co.jp/lf/	日立グローバルライフソリューションズ株式会社 <small>(旧日立 日立無線機株式会社)</small> 0120-256-557 https://www.hitachi-gls.co.jp/	富士工業株式会社 0120-500-621 https://www.fujioh.com/
三菱電機株式会社 0120-099-506 https://www.mitsubishielectric.co.jp/	株式会社 LIXIL <small>(旧無線機社 サンクエブ工業株式会社)</small> 0120-190-530 https://www.lixil.co.jp/	

フリーダイヤル受付時間 9:00~17:00 (土、日、祝日を除く)

お客様からご提供いただきました氏名・住所・電話番号などの個人情報は、当該製品の点検と改修目的以外には使用いたしません。

小形キッチンユニット用電気こんろ協賛会 0120-355-915 メールアドレス dkk.jimu@denki-konro.jp

<http://www.denki-konro.jp/>



Q

【本発表資料の問合せ先】

消費者庁消費者安全課（製品事故情報担当）

担 当：石田、鈴木、笹島

電 話：03(3507)9204（直通）

F A X：03(3507)9290

経済産業省産業保安グループ製品安全課製品事故対策室

担 当：宮本、佐々木

電 話：03(3501)1707（直通）

F A X：03(3501)2805

■消費生活用製品の重大製品事故一覧

別紙

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む。)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A202200420	令和4年7月12日	令和4年8月31日	ガストーチ	RZ-820BP4	新富士バーナー株式会社	重傷1名	使用者(80歳代)が当該製品にガスボンベを接続して使用しようとしたところ、ガスボンベが破裂し、負傷した。当該製品に起因するの か、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	宮城県	事業者が重大製品事故として認識したのは令和4年8月22日

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A202200415	令和4年8月18日	令和4年8月30日	電気こんろ	BHP-111(組み込み先のキッチンメーカーは不明)(東芝設備機器株式会社ブランド)	富士工業株式会社(東芝設備機器株式会社ブランド)	火災	事務所で当該製品の上に置いていた可燃物を溶融する火災が発生した。事故の原因は、現在、調査中であるが、身体等が当該製品のままに触れてスイッチが入り、当該製品の上に置いていた可燃物などが燃えたものと考えられる。	東京都	製造から30年以上経過した製品 平成19年7月3日から事業者が共同してリコールを実施(特記事項を参照) 改修率96.8% (一口電気こんろ合計)
A202200417	令和4年8月16日	令和4年8月31日	食器(コップ、ガラス製)	2101/190251(株式会社パルブランド)	興和紡株式会社(株式会社パルブランド)(輸入事業者)	重傷1名	当該製品を洗浄中、当該製品が破損し、右手を負傷した。現在、原因を調査中。	静岡県	

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A202200408	令和4年7月7日	令和4年8月29日	踏み台	重傷1名	当該製品を使用中、転落し、左足を負傷した。当該製品に起因するののか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	大阪府	事業者が重大製品事故として認識したのは令和4年8月17日
A202200409	令和4年8月17日	令和4年8月29日	エアコン	火災	当該製品を使用中、異音と異臭がしたため確認すると、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生していた。当該製品に起因するののか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	大阪府	令和4年9月1日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A202200410	令和4年8月18日	令和4年8月29日	電気式浴室換気乾燥暖房機	火災	当該製品を使用中、異臭がしたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。当該製品に起因するののか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	千葉県	
A202200411	令和4年8月16日	令和4年8月29日	電気冷凍庫	火災	飲食店で当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するののか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	大阪府	
A202200412	令和4年7月13日	令和4年8月29日	マッサージ器(充電式)	火災	当該製品のバッテリーが破裂する火災が発生した。当該製品に起因するののか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	秋田県	令和4年8月4日に消費者安全法の重大事故等として公表済 事業者が重大製品事故として認識したのは令和4年8月18日
A202200413	令和4年8月10日	令和4年8月30日	バッテリー(リチウムイオン、草刈機用)	火災	車両内で当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するののか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	岐阜県	令和4年9月1日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A202200414	令和4年8月11日	令和4年8月30日	踏み台(アルミニウム合金製)	重傷1名	当該製品を使用中、脚部が破損し、転倒、胸部を負傷した。当該製品に起因するののか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	兵庫県	
A202200416	令和4年1月29日	令和4年8月31日	脚立(はしご兼用、アルミニウム合金製)	重傷1名	当該製品をはしごとして使用中、転落し、負傷した。当該製品に起因するののか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	秋田県	事業者が重大製品事故として認識したのは令和4年8月29日
A202200418	令和4年8月14日	令和4年8月31日	LEDモジュール	火災	宿泊施設で当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するののか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	京都府	
A202200419	令和4年7月19日	令和4年8月31日	乳幼児用リクライニング椅子	死亡1名	乳児が当該製品を使用中、心肺停止の状態で見送られ、病院に搬送後、入院中に死亡した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	愛知県	事業者が重大製品事故として認識したのは令和4年8月22日

4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、消費者庁製品事故情報検討会及び消費経済審議会製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議において審議を予定している案件

該当案件なし

食器（コップ、ガラス製）（管理番号:A202200417）

